

釈迦内公民館 改築工事に着手

市では、生涯学習都市「学びあいのまち大館」を
目指し、その拠点施設となる公民館の改築を順次計
画しています。今年度は、十月から釈迦内公民館の
改築工事に着手しました。

総事業費は

2億1,500万円

現在の釈迦内公民館は、昭和
四十五年に改築され、二十年
を経過しているため、老朽化が
著しくなってきました。また、
多様化、高度化してきている生
涯学習ニーズに対応するには現
施設が狭いことなどのため、地

区の人たちから改築が強く要望
されてきました。

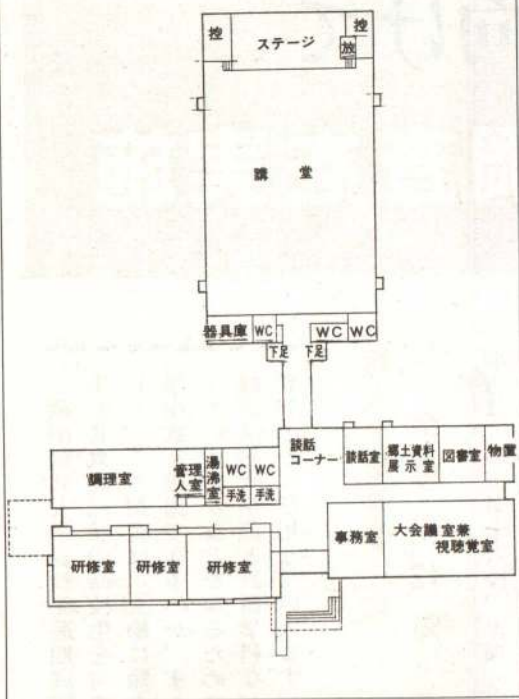
そのため市では、総事業費約
二億一千五百九十八万円、釈
迦内字上大留地内(実相寺の西)
に移転改築することになりました。

現在の公民館の

2倍の広さ

新しい公民館は、本館が木造

平面図



平屋建て床面積六百四十六・
四〇平方メートル、講堂が鉄骨造り平
屋建て床面積五百五十三・四
一平方メートル。床面積は現在の公民
館の約二倍の広さです。
本館には、釈迦内出張所が
入居する事務室のほか、約八十
人が研修や会議できる大会議
室兼視聴覚室、和室の研修室三
室(通して利用すると約八十畳)、
調理室などが設けられます。講
堂は体育館としても利用できる
ようにバレーボールコートやゲ
ートボールコートが一面とれる
広さで、ステージ、控室、身障
者用トイレなどが設けられます。
完成は、四年三月二十五日の
予定です。



大館能代空港

実現に好感触

大館能代空港が第六次空港整備五カ年計画に組み
入れられるかどうか、今月末には閣議決定が見込ま
れます。大館地域推進会議では、十月中旬から下旬
にかけて運輸省、航空会社などへ空港実現に向けた
陳情を波状的に展開しました。

大館能代空港建設促進期成同
盟会を側面から支援するため、
大館市、比内町、田代町の行政、
議会をはじめ商工業・農業関係
団体などで設立された大館地域
推進会議。推進会議では、国の第
六次空港整備計画決定の大詰め
を迎えた十月十七日、二十三日、
三十日の三回にわたり、運輸省、
衆議院・参議院運輸委員会委員
長、航空三社へ空港実現に向け
た陳情を行いました。陳情は十
七日に商工団体婦人部代表八人、
二十三日に農業団体婦人部代表
八人、三十日に大館市長、比
内・田代町長とミス大館が行
い、いずれも空港実現への可能
性に好感触であったという成果
がありました。

港ができれば、必ず乗り入れし
たい」と路線開設に強い意欲を
示してくれました。
大館能代空港は第六次空港整
備五カ年計画への組み入れの可
能性が高いとされていますが、
まだ決定されたものではありません。
空港実現には、閣議決定に
向けた今後の詰めが必要です。

特に十七日は、初めての女性
だけというところもあって、行く
先々が大変和やかな雰囲気、好
感を与えたようです。また、航空
会社のエア・ニッポンでは、「空



和やかな雰囲気の中、陳情書を手渡す
商工団体婦人部代表(運輸省で)